

工二オソ クイックメント（張付用）

床タイル張り施工要領書

二瀬窯業株式会社

エポック クイックメント（張付用） 床タイル張り施工要領書

1. 適用範囲

本要領書は、速硬化型タイル張付材であるエポッククイックメント（張付用）を使用し、タイルを張り付ける床タイル張り替え工事に適用する。1 時間後には硬化し、目地詰め施工が可能な速硬化型タイプなので、主に夜間改修工事などの緊急工事に適用する。

※壁面施工の場合は別途ご請求下さい。

2. 適用タイル

床用タイル（300mm角程度以下）

3. 施工方法の種類

- a. 改良圧着張り工法
- b. 圧着張り工法
- c. モザイクタイル張り工法

4. 施工上の注意事項

- ・ 温度状況により多少可使時間・硬化時間が変わってくるため注意する。
（可使時間 夏期 20分 冬期 40分）
- ・ タイルの裏足がほとんど無く、接着力不足が懸念される場合は改良圧着張りとする。
- ・ ブリックタイルなど、吸水の多いタイルを使用する場合には、タイルの張付け面に吸水調整を行う。（ユニレックス3・5倍希釈液使用）

5. 施工方法

■前工程

①下地の処理

ぜい弱部は除去しておく。

ひび割れ部はひび割れ幅 0.2mm 以上の場合には、エポキシ樹脂注入工法、U カットシール材充填工法など適切な補修方法に従い補修する。

②下地の清掃

コンクリート、モルタルなどの張付け下地面を清掃する。

③不陸調整

著しい不陸がある場合は、前もって不陸調整を行う。

④下地の吸水調整

清掃した下地となるコンクリート及びモルタル面に水湿し、又はユニレックス 3 を水道水で 5 倍に希釈したものを塗布する。

ユニレックス 3・5 倍希釈液を塗布する場合は、乾燥後にタイル張りを行う。

(ユニレックス 3・5 倍希釈液塗布量 150g/m²)

※ブリックタイルなどの吸水の多いタイルを使用する場合はタイル張付け面にも吸水調整を行う。

■タイル張り

a 改良圧着張り工法

①練り混ぜ

エポックイックメント（張付用）に水道水を加え、ハンドミキサーなどにより約3分間攪拌する。

調 合

エポックイックメント（張付用）	20kg
-----------------	------

 +

水道水	約 3.6L
-----	--------

張付けモルタルは練り混ぜから施工完了まで30分以内に使用する。

弊社で指定したものの以外は混入してはならない。練り返し時には加水してはならない。

可使時間	30分
-------------	------------

- ②1回の塗付け面積を2m²以内として、張付モルタルを下地面側3~4mmにむらなく塗り、平坦にならず。塗り置き時間は15分以内とする。

塗り置き時間	15分
---------------	------------

- ④タイル裏面全体に張付けモルタルを3~5mm程度の厚さで平らに均し、直ちに下地面に押さえ付け、さらにハンマーの柄、振動工具などでタイルの周辺からモルタルがはみ出すまで入念にたたき押えを行う。

- ⑤タイル張り作業中、適宜タイルをはがして、接着状況を確認する。

- ⑥タイル張りが終了したのち、目地部分にはみ出した余分なモルタルを除去する。速硬化型なのでタイル張付け後30分以内に行う。

b 圧着張り工法

①練り混ぜ

ユニックメント（張付用）に水道水を加え、ハンドミキサーなどにより十分に攪拌する。

調 合

ユニックメント（張付用）	20kg
--------------	------

 +

水道水	約 3.6L
-----	--------

張付けモルタルは練り混ぜから施工完了まで 30 分以内に使用する。

弊社で指定したものの以外は混入してはならない。練り返し時には加水してはならない。

可使時間	30 分
-------------	-------------

②張付けモルタルの塗付けは 2 度塗りとしその塗厚は 5~7mm とする。1 度に塗付ける面積は 2m² 以内とする。

③張付けモルタルは練り混ぜから施工完了まで 30 分以内に使用し、塗り置き時間は 15 分以内とする。

塗り置き時間	15 分
---------------	-------------

④張付けモルタルが軟らかいうちにタイルをもみこむようにして張り、モルタルがタイル裏面にいきわたり十分な接着強度がえられるよう、タイルのたたき押えを十分に行う。

⑤タイル張り作業中、適宜タイルをはがして、接着状況を確認する。

⑥タイル張りが終了したのち、目地部分にはみ出した余分なモルタルを除去する。速硬化型なのでタイル張付け後 30 分以内に行う。

c モザイクタイル張り工法

①練り混ぜ

ユニオンクイックメント（張付用）に水道水を加え、ハンドミキサーなどにより十分に攪拌する。

調 合

ユニオンクイックメント（張付用） 20kg

 +

水道水 約 3.6L

張付けモルタルは練り混ぜから施工完了まで 30 分以内に使用する。

弊社で指定したものの以外は混入してはならない。練り返し時には加水してはならない。

可使時間	30 分
-------------	-------------

②張付けモルタルの塗付けは 2 度塗りとしその塗厚は 3~5mm とする。1 度に塗付ける面積は 3m² 以内とする。

③張付けモルタルは練り混ぜから施工完了まで 30 分以内に使用し、塗り置き時間は 15 分以内とする。

塗り置き時間	15 分
---------------	-------------

④張付けモルタルを塗り付けた面にユニットタイルを圧着する。モルタルがタイル裏面にいきわたり十分な接着強度がえられるよう、紙の一部がタイルの目地部からはみ出したモルタルにより湿るまでユニットタイルのたたき押えを十分に行う。

⑤タイル張り作業中、適宜タイルをはがして、接着状況を確認する。

⑥タイル張りが終了したのち、時期を見計らって表面に水湿しを行って紙をはがし、速やかにタイルの配列を修正する。

⑦速硬化型なのでタイル張付け後 30 分以内に目地部分にはみ出した余分なモルタルを除去する。

6. 養生

1 時間以上養生後、目地詰め施工を行う。

硬化時間

60 分

■注意事項

- ・ 材料の保存は、地面や床へ直置きしないようパレットなど使用して湿気を避け直射日光や雨掛かりのないようにシート掛けなどを行う。
- ・ 降雨・降雪時の施工は行わない。
- ・ 気温が3℃以下および3℃以下になると予想される場合は、施工を行わない。
- ・ 使用有効期限は製造日より3ヶ月とする。特殊材料を使用しているため開封後は全て使いきるようにする。保存する場合は、ビニール袋などに入れ密封し、1ヶ月以内に使用する。